

教えて！こうしん

ミニディスクロージャー
平成29年3月期

“親しまれ信頼される信用金庫”を目指して

100周年に向け 地域支援のさらなる発揮

「武田の“信ちゃん”」



平素は、甲府信用金庫に対し格別のご愛顧を賜り、心よりお礼申し上げます。

皆さまに当金庫をよりよく知っていただくため、平成29年3月期のミニディスクロージャー誌「教えて!こうしん」を作成しました。当金庫の業績や財務状況などをわかりやすくまとめましたので、ぜひご覧いただき、これまで以上にご理解を深めていただけたら幸いです。

当金庫は、平成30年に迎える創業100周年に向けて、これからも地域の皆さまから「親しまれ信頼される信用金庫」を目指して全力で取り組んでまいります。

今後とも、変わらぬご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年5月に迎える創業100周年を機会にオリジナルキャラクターとして『武田の“信ちゃん”』を制作しました。

また、これを機会に、「甲府信用金庫」の愛称を「こうしん」とすることとしました。

甲府信用金庫の概要

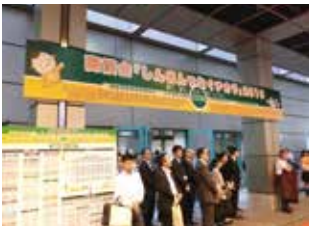
本店	甲府市丸の内2丁目33番1号 TEL 055-222-0231(代表)
創立	大正7年5月4日
会員数	35,470人
出資金	1,786百万円
役職員数	391人
店舗数	25店舗

(平成29年3月31日現在)



トピックス (平成28年10月～平成29年3月)

- ◆10月 8日 創業スクール「無料体験セミナー」(18名参加)
- ◆10月12日 「しんきんビジネスマッチング静岡2016」参加(15社)
- ◆10月29日 「甲府大好き祭り(ビートtoビート)」参加(職員38名)
- ◆11月 5日～12月 3日 「創業スクール」開催(全5回15名参加)
- ◆11月 7日～11日 「信寿会“北陸山代温泉の旅”」実施(会員571名参加)
- ◆11月10日 『「食&農」こだわりの逸品展示会2016』参加(5社)
- ◆11月10日～12日 「山梨テクノICTメッセ2016」へ出展
- ◆11月14日～15日 「全国！ギフト・雑貨・工芸品大商談会」参加(3社)
- ◆12月21日 「第4回こうしん金融勉強会」の開催(舞鶴小学校、3年生49名参加)
- ◆ 1月17日 「経営者の会 経済講演会」開催(講師:竹中平蔵氏、会員253名参加)
- ◆ 1月25日 「農商工連携マッチングフェア」参加(22社)
- ◆ 2月 9日 「第9回個別商談会」開催(16社)
- ◆ 2月18日 「峡東地域ワインリゾート推進・金融カンファレンス」設立記念ワインセミナー(職員15名参加)
- ◆ 3月 3日 「山梨大学客員社会連携コーディネータ研修」参加(職員27名)
- ◆ 3月16日 「信寿会“グラウンド・ゴルフ全店大会”」開催(55チーム、369名参加)
- ◆ 3月16日～17日 「2017全国！うまいもん発掘大商談会」参加(5社)
- ◆ 3月17日 「公益財団法人しんきん育英会」奨学生を5名採用(給付中19名、卒業生153名)
- ◆ 3月27日 山梨県との「地域の高齢者等の安心・安全な生活環境づくりに向けた協定」締結



しんきんビジネスマッチング静岡2016



甲府大好き祭り(ビートtoビート)



信寿会“北陸山代温泉の旅”



第4回こうしん金融勉強会



経営者の会 経済講演会



信寿会“グラウンド・ゴルフ全店大会”

※上記以外に、お客さま向け各種研修会・セミナーの開催や各店舗において年金相談会などを実施しました。

Question & Answer 1

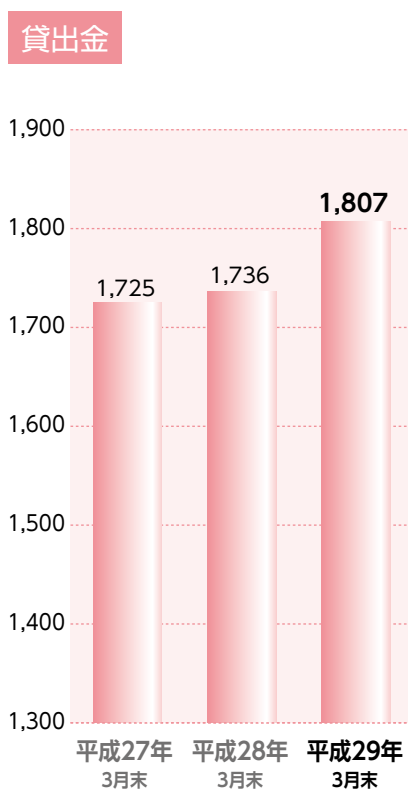
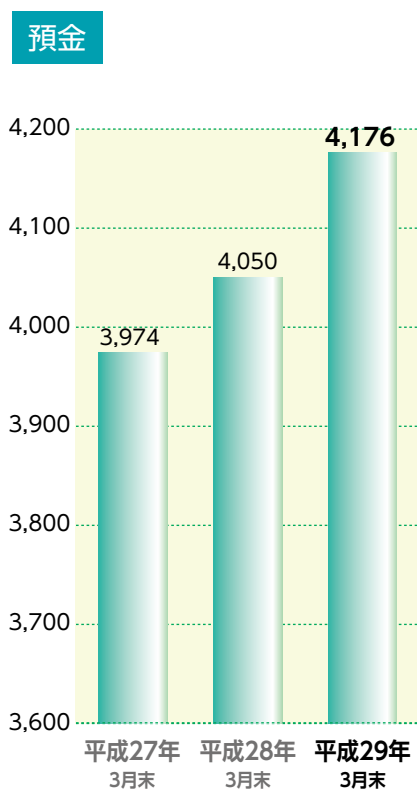
Q 預金・貸出金の状況はどうでしたか？

A 預金は、地元の皆さまの温かいご支援により、前期末比125億円増加の4,176億円となりました。また、貸出金も、前期末比71億円増加の1,807億円となりました。

当金庫では、今後とも地域経済の活性化と発展に貢献するよう、さまざまな取組みを行ってまいります。

預金・貸出金の推移

単位:億円



(注) 本ページ以降に記載の数値は、単位未満の端数を切り捨てて表示しているため、合計値や増減額が一致していない場合があります。

Question & Answer 2

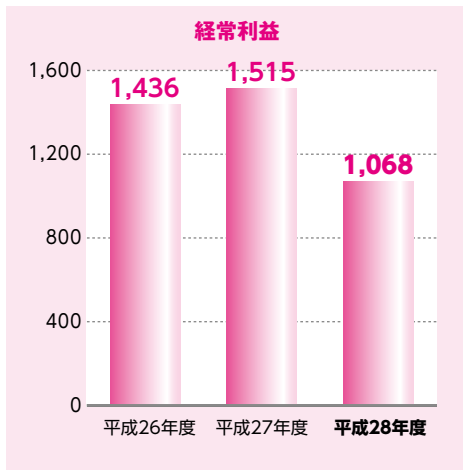
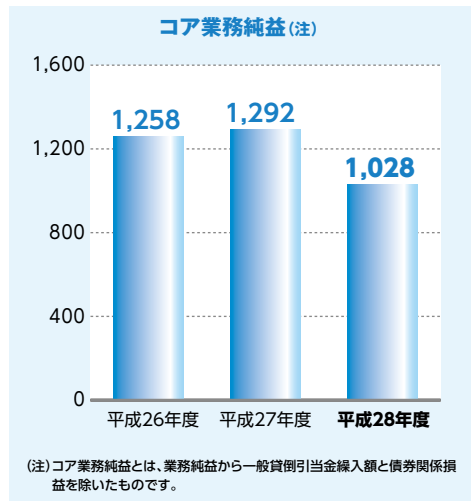
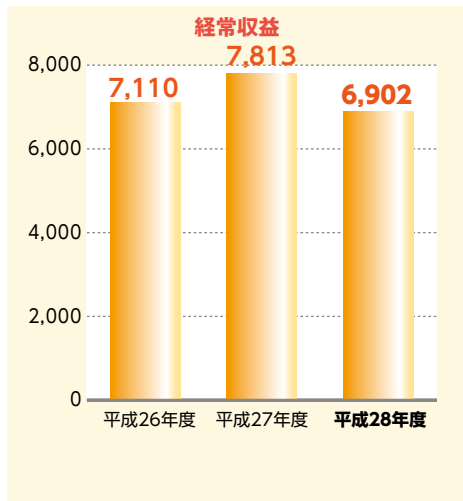
Q 収益の状況はどうでしたか？

A 平成29年3月期の収益は、経常収益6,902百万円、コア業務純益1,028百万円、経常利益1,068百万円、当期純利益865百万円となりました。



収益推移

単位:百万円



Question & Answer 3

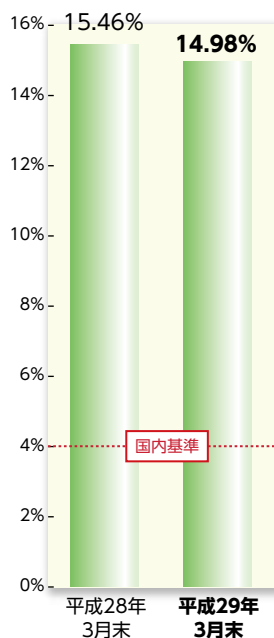
Q 自己資本比率はどうでしたか？

A 金融機関の経営の健全性をしめす自己資本比率は、14.98%と、前期末比0.48ポイント低下となりました。この要因は、貸出金の増加と運用資産の構成を見直したことにより、分母のリスク・アセットが増加したためです。なお、国内基準の4%を大きく上回っており健全性を維持しております。

自己資本比率

単位:百万円

項目	平成28年3月末	平成29年3月末
①コア資本にかかる基礎項目	23,011	23,922
普通出資または非累積的 永久優先出資にかかる会員勘定の額	22,208	23,021
うち 出資金および資本剰余金の額	1,799	1,786
うち 利益剰余金の額	20,469	21,281
コア資本にかかる基礎項目の額に 算入される引当金の合計額	803	901
うち 一般貸倒引当金コア資本算入額	803	901
②コア資本にかかる調整項目(控除項目)	210	242
無形固定資産の額の合計額	37	55
繰延税金資産の額	86	33
前払年金費用の額	87	153
自己資本の額(①-②)	22,800 (分子)	23,680 (分子)



×100=14.98%

③リスク・アセット等	147,464 (分母)	157,995 (分母)
------------	-----------------	------------------------

*リスク・アセットとは、損失の発生する可能性のある資産のことで、当金庫が保有する貸出金や有価証券、その他運用資産等をリスクの度合いに応じて換算して算出します。

*信用リスクに対する所要自己資本の額5,888百万円、オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額430百万円、単体総所要自己資本額6,319百万円に対し、平成29年3月末の自己資本の額は23,680百万円となっています。

Question & Answer 4

Q 不良債権の状況はどうか？

A 不良債権比率は、前期末から0.33ポイント上昇し5.51%となりました。これらの債権は、下表のとおり担保や引当金、自己資本などで十分カバーされ、備えは万全です。これからも取引先の経営改善支援を通じ、貸出資産の健全化に努めてまいります。

金融再生法上の開示債権

単位:百万円

区 分		開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による 回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
金融再生法上の不良債権	平成28年3月末	9,077	7,650	4,379	3,271	84.28%	69.63%
	平成29年3月末	10,042	8,459	4,757	3,701	84.23%	70.04%
破産更生債権 およびこれらに 準ずる債権	平成28年3月末	3,160	3,160	1,435	1,725	100.00%	100.00%
	平成29年3月末	3,354	3,354	1,607	1,747	100.00%	100.00%
危険債権	平成28年3月末	4,463	3,755	2,445	1,309	84.13%	64.91%
	平成29年3月末	5,034	4,223	2,571	1,652	83.89%	67.08%
要管理債権	平成28年3月末	1,453	734	498	235	50.55%	24.71%
	平成29年3月末	1,652	880	578	301	53.27%	28.08%
正 常 債 権	平成28年3月末	166,111					
	平成29年3月末	172,149					
合 計	平成28年3月末	175,188					
	平成29年3月末	182,191					

不良債権比率	
平成28年3月末	5.18%
平成29年3月末	5.51%

不良債権に対する保全状況

単位:億円



Question & Answer 5



貸出金の業種別の状況はどうか？



特定の業種や大口先に偏ることなく、中小企業や個人のお客様など幅広く地域の皆さまにご利用いただいております。

貸出金業種別内訳

単位:百万円

業種区分	平成28年3月末		平成29年3月末	
	残高	構成比	残高	構成比
製造業	13,076	7.5%	13,864	7.6%
農業、林業	1,630	0.9%	184	0.1%
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	391	0.2%	347	0.1%
建設業	10,536	6.0%	10,544	5.8%
電気、ガス、熱供給、水道業	1,920	1.1%	2,169	1.1%
情報通信業	584	0.3%	704	0.3%
運輸業、郵便業	2,967	1.7%	3,395	1.8%
卸売業、小売業	20,557	11.8%	21,014	11.6%
金融業、保険業	6,788	3.9%	11,402	6.3%
不動産業	16,096	9.2%	16,466	9.1%
物品賃貸業	343	0.1%	354	0.1%
学術研究、専門・技術サービス業	705	0.4%	839	0.4%
宿泊業	1,540	0.8%	1,368	0.7%
飲食業	2,913	1.6%	2,470	1.3%
生活関連サービス業、娯楽業	2,161	1.2%	2,115	1.1%
教育、学習支援業	238	0.1%	201	0.1%
医療、福祉	8,080	4.6%	8,097	4.4%
その他のサービス	3,564	2.0%	3,500	1.9%
地方公共団体	25,564	14.7%	26,210	14.4%
個人	53,987	31.0%	55,539	30.7%
合計	173,648	100.0%	180,792	100.0%

(注)業種区分は、日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。

Question & Answer 6

Q 有価証券の状況はどうか？

A 有価証券運用は、安全性を第一に、公共債や社債を中心に行っております。



有価証券の運用状況

単位：百万円

● その他有価証券

平成28年3月末

区 分	時 価	評価差額	うち	
			益	損
その他有価証券	109,573	4,523	4,556	32
債券	100,581	4,267	4,283	15
株式	21	-	-	-
その他	8,971	255	272	16

平成29年3月末

時 価	評価差額	うち	
		益	損
110,294	2,764	3,067	302
96,803	2,708	2,861	153
21	-	-	-
13,469	55	205	149

● 満期保有目的の債券、子会社株式

平成28年3月末

区 分	帳簿価格	含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的の債券	28,623	3,612	3,612	-
子会社株式	10	-	-	-

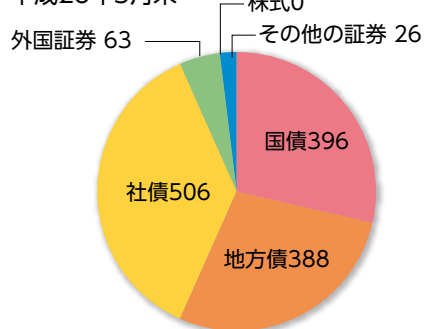
平成29年3月末

帳簿価格	含み損益	うち	
		益	損
27,199	3,079	3,079	-
-	-	-	-

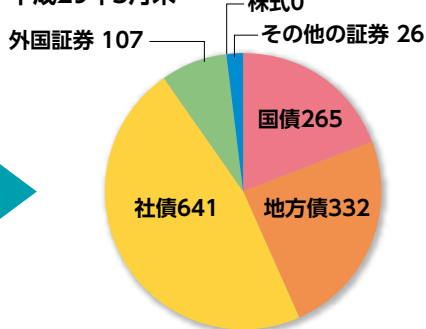
有価証券残高構成

単位：億円

平成28年3月末



平成29年3月末



Question & Answer 7

Q 金融円滑化や地域密着型金融への取り組み状況はどうか？

A コンサルティング機能の充実を図り、ライフステージに応じたローン相談など、地域のお客様への円滑な資金供給を目指し、皆様のお役に立つよう努めております。また、新規借入のお申し込みや返済条件の見直し、資金繰りのご相談を承っております。

相談受付状況等（平成28年10月～平成29年3月）

単位：件

●課題解決型営業の取組み

中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業による「専門家派遣」実施件数

販路拡大	経営改善	新規事業 開業	労務・ 安全管理	税務 (相続・贈与)	補助金申請	その他	合計
20	21	2	10	1	3	7	64

●相談内容別受付状況

月	創業・ 新規事業	資金繰り	設備投資	販路拡大	財務・税務	M&A・ 事業承継	個人融資 ・住宅	その他	合計
10月分	8	324	33	14	4	4	327	40	754
11月分	6	314	36	11	3	3	380	30	783
12月分	7	429	43	12	7	3	516	31	1,048
1月分	4	290	24	11	5	3	589	27	953
2月分	7	291	28	14	3	6	645	61	1,055
3月分	9	456	44	12	5	—	620	44	1,190
合計	41	2,104	208	74	27	19	3,077	233	5,783

貸付条件変更等の実施状況（債権ベース）

平成21年12月4日～平成29年3月31日までの累計

単位：件、百万円

◆ 中小企業のお客さまからのお申込みの状況

条件変更の申込み		実行		謝絶		審査中		取下げ	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
5,970	143,043	5,772	138,700	116	3,660	3	32	79	650

◆ 住宅資金をお借入れのお客さまからのお申込みの状況

条件変更の申込み		実行		謝絶		審査中		取下げ	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
385	4,313	319	3,598	20	209	4	35	42	470

当金庫では、すべての店舗に「融資相談窓口」を設置し、新規借入のお申し込みや返済条件の見直し、資金繰りのご相談を承っております。

お気軽にお取引店へご相談ください。

ネットワーク

(平成29年5月末現在)

店舗一覧

店舗名	TEL
● 本店営業部	055-222-3322
● 湯村支店	055-253-1528
● 緑町支店	055-233-0148
● 北支店	055-252-6411
● 南支店	055-235-1271
● 国母支店	055-226-4422
● 西支店	055-226-3024
● 東支店	055-237-6831
● 朝気支店	055-237-3511
● 大里支店	055-241-3521
● 塩山支店	0553-33-3233
● 加納岩支店	0553-22-2331
● 山梨南支店	0553-22-3911
● 韮崎支店	0551-22-1535
● 藤井支店	0551-23-2611
● 櫛形支店	055-282-6311
● 白根支店	055-283-8339
● 竜王支店	055-276-0211
● 竜王南支店	055-279-2171
● 敷島支店	055-277-5831
● 笛吹支店	0553-26-3361
● 石和支店	055-263-9393
● 長坂支店	0551-32-3235
● 田富支店	055-273-2611
● 玉穂支店	055-274-3100

● ATMは日曜・祝日も稼働

当金庫では、全ての本・支店および店外ATMに視覚障がい者対応のATMを設置しております。

店外キャッシュコーナー 一覧

店舗名
● 甲府駅前出張所
● 甲府共立病院出張所
● 飯田出張所
● 中央出張所
● 甲府城南病院出張所
● オギノ上今井店出張所
● 石田出張所
● フレスポ甲府東出張所
● オギノイーストモール出張所
● オギノ甲州店出張所
● オギノ山梨ショッピングセンター出張所
● イッツモア山梨店出張所
● ラザウォーク甲斐双葉出張所
● オギノ峡西出張所
● 増穂出張所
● オギノキャロット六科出張所
● パークス出張所
● パークス敷島店出張所
● 響が丘出張所
● 一宮出張所
● イオン石和店出張所
● 大泉出張所
● きららシティ出張所
● オギノリバーシティ出張所
● ※オギノ湯村ショッピングセンター出張所
● ※アピタ田富店出張所
● ※イトーヨーカドー甲府昭和店出張所
● ※イオンモール甲府昭和出張所

※山梨信金が主幹事の共同設置ATMのため当金庫の通帳繰越手続きはできません。

ATMお引き出し手数料

(当金庫のキャッシュカードをご利用の場合)

平日	8:00～	無 料
	18:00～	108円
土曜日	8:00～	無 料
	14:00～	108円
日曜・祝日	8:00～	108円

ATM稼働時間は、店舗・店外キャッシュコーナーにより異なります。詳しくは、窓口もしくは当金庫ホームページでご確認ください。



甲府信用金庫本店のケラマツツジ

こうしん 甲府信用金庫

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2丁目33番1号

TEL.055-222-0231 (代表)

<http://www.kofushinkin.co.jp>

お客さま相談窓口 フリーダイヤル

0120-512-038

お客さま意見・要望窓口 フリーダイヤル

0120-115-240

